

## 【抄録】

### ①ジルコニアの透過率についての考察

現在、臨床になくてはならないマテリアルの一つであるジルコニアですが、臨床応用され始めた頃の 3Y と呼ばれる 3mol%のイットリアを均一分散固溶させたジルコニア粉末によって精製されたものは、強度、靱性、耐摩耗性など材料学的にとっても優れている一方で透光性という観点においては非常に不透明であった。だが近年 4Y・5Y・6Y といった積層型・混合積層型のような高透光性、高透過率のジルコニアが登場したことで、フルジルコニアとしての応用が高まっている。

そんな中、各メーカーさんによって JIS 規格として定められた強度(mps)と違って透過率に関しては定まった規格がなく各ジルコニアによってまちまちである。

そこに対して、透過濃度測定器を使用し各ジルコニアの一定の厚みで計測し、透過率や浸透液を使用した場合の不透明度など様々な観点から考察を行った。

これらが臨床でのマテリアル選択の一つになれば幸いです。

### ②歯科技工士が離職しない職場環境の新たなアプローチ

歯科技工業界の離職率の高さに焦点を当て、その背景にある課題を分析しながら、ラボ経営の視点から若手歯科技工士が長期的に働き続けられる職場環境をどのように構築できるかについてお話しします。

キャリア形成の支援、働きやすい環境づくり、モチベーション維持のための工夫など、実践的な対策と成功事例を共有し、業界の未来を共に考える機会になれば幸いです。